| 科目名     | 応用物理 I      | 英語科目名      | Applied Physics I     |  |
|---------|-------------|------------|-----------------------|--|
| 開講年度・学期 | 平成26年度 ・通年  | 対象学科・専攻・学年 | 物質工学科3年               |  |
| 授業形態    | 講義          | 必修 or 選択   | 必修                    |  |
| 単位数     | 2 単位        | 単位種類       | 履修単位(60h)             |  |
| 担当教員    | 橋本 誠司 (非常勤) | 居室(もしくは所属) | 群馬大学工学部電気電子工学科        |  |
| 電話      | 群馬大学工学部電気電子 | E-mail     | hashimotos@群馬大学ドメイン   |  |
|         | 工学科         |            |                       |  |
|         |             | 授業の到達目標    |                       |  |
| 授業の到達目標 |             |            | 小山高専の 学習・教育到 JABEE 基準 |  |

|                                | 授業の到達目標       |                            |          |
|--------------------------------|---------------|----------------------------|----------|
| 授業の到達目標                        | 小山高専の<br>教育方針 | 学習·教育到<br>達 目 標<br>(JABEE) | JABEE 基準 |
| 1. 自然界に存在している基礎的な物理現象を知っている。   | 3             |                            |          |
| 2. 上記の現象を説明する基礎的な物理法則を知っている。   | 3             |                            |          |
| 3.上記の物理法則を用いて,基礎的な問題を解くことが出来る。 | 3             |                            |          |
|                                |               |                            |          |

# 各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法

到達目標1~3について

前期および後期の中間試験と期末試験の成績、課題提出物、学習到達度試験の成績等によって評価する。

### 評価方法

下記3項目の加重平均によって行う。(1を8割程度,2~3を2割程度)

- 1. 前期中間,前期末、後期中間、後期末の各試験
- 2. 演習や課題に対する解答、レポート等提出物
- 3. 国立高専学習到達度試験

### 授業内容

### 前期

- 1. 電荷と静電気力(2週)
- 2. 電場の性質 (2週)
- 3. 電位とエネルギー(2週)

前期中間試験(1週)

- 4. コンデンサー(2週)
- 5. 電気抵抗 (2週)
- 6. キルヒホッフの法則(3週)

前期期末試験

答案返却と説明(1週)

## 後期

- 7. 磁場の性質 (2週)
- 8. 電流と磁場 (2週)
- 9. 電磁力 (2週)

後期中間試験(1週)

- 10. 電磁誘導(4週)
- 11. 誘導起電力(3週)

後期期末試験

答案返却と説明(1週)

| キーワード | 静電気力,電場,電位,電流,磁場,電磁力           |  |  |
|-------|--------------------------------|--|--|
| 教科書   | 初歩から学ぶ基礎物理学 電磁気・原子 柴田洋一他 大日本図書 |  |  |
| 参考書   | 1. 電磁気・原子問題集 柴田洋一他 大日本図書       |  |  |
|       | ┃ 2.問題集 フォローアップドリル物理-雷気- 数研出版  |  |  |

## カリキュラム中の位置づけ

| 前年度までの関連科目 | 物理,数学        |
|------------|--------------|
| 現学年の関連科目   | 数学,専門科目      |
| 次年度以降の関連科目 | 応用物理,数学,専門科目 |

# 連絡事項

この科目に関する問い合わせは、物理柴田へ。

授業中の演習問題は必ず自分で解くこと。自宅に帰ってからは、必ず教科書を読み、問題集を自分で解くこと。問題を解くときには、公式の丸暗記や、解ければいいという方法ではいけない。教科書を読んでその式が出てきた理由を理解してから、問題にあたること。

シラバス作成年月日 平成 26 年 3 月 31 日